



ながとろきょういく

長瀬町教育行政重点施策

初夏の候、地域の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日ごろより長瀬町教育行政及び各学校における教育活動の推進にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

今回は、今年度の長瀬町教育行政重点施策を紹介させていただきます。

令和7年度長瀬町教育行政重点施策

基本理念

一人一人が生きがいを持って活躍できるまち



はづらつ 長瀬

ふるさと教育の推進

～心の教育の充実・発展を目指して～



I 確かな学力と自立する力の育成

- 魅力ある学校づくりに向けた小中一貫教育の推進
- 「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的充実と「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- 伝統と文化を尊重し、郷土愛を培うふるさと教育の推進
- グローバル教育の推進と外国語教育の充実
- 児童生徒の情報活用能力の育成
- 体系的・系統的なキャリア教育・職業教育の推進及び職場体験活動の充実
- 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進
- 誰一人取り残されない学びの保障に向けた学校教育の充実

III 質の高い学校教育を

支える環境の充実

- 教育DXを活用した授業・業務の改善
- 子供たちの安心・安全の確保
- 学校施設の整備・充実
- 学校における働き方改革の推進
- 教職員による不祥事根絶に向けた取組の推進

IV 家庭・地域の教育力の向上

- コミュニティ・スクールを基盤とした「地域とともにある学校」の実現
- 幼・保・小・中の連携の強化
- 家庭・地域と連携・協働した教育の推進

V 生涯学習とスポーツの推進

- 青少年団体の運営と指導者育成の支援
- 生涯学習推進体制の充実
- 社会教育施設の整備・活用・充実
- 地域の歴史や文化の保存・継承
- 地域クラブ活動運営体制の整備・充実

II 豊かな心と健やかな体の育成

- 体験活動及び読書活動の推進
- いじめ防止、不登校の解消に向けた組織的な取組の推進
- 人権や性の多様性を尊重した教育の推進
- 基本的生活習慣の確立に向けた支援
- 運動好きな児童生徒を育成するための授業改善
- 食育の推進と学校給食の充実

社会の変化を正確に予測することが困難なこれからの中において、子供たちは主体的に社会に関わり、多様な人々との交流を通じて、新たな価値を創造し、人生や社会の未来を切り拓くことのできる力が求められます。

このような力を有し、社会の持続的な発展を支える担い手を育てていく上で、教育の使命は極めて重要です。

基本理念を町民の誰もが参画し得る「一人一人が生きがいを持って活躍できるまち」とし、心の教育の充実・発展を目指して、ふるさと教育を推進しています。

今年度の変更点について、地域の実態に即したしたねらいとしています。

(1) 確かな学力と変化の激しい社会で自立する力を育成します。

■魅力ある学校づくりに向けた小中一貫教育の検討

→魅力ある学校づくりに向けた小中一貫教育の推進

小学校統合後の向かうべき方向として、小中一貫教育を推進していきます。

■伝統と文化を尊重し、郷土愛を培う教育の推進

→伝統と文化を尊重し、郷土愛を培うふるさと教育の推進

ふるさと長瀬の郷土教育、伝統と文化に関する教育を推進することにより、地域の歴史や自然について関心を持つことを目指していきます。

■特別支援教育の推進と一人一人の状況に応じた支援

→一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進

子供たち一人一人にその能力と可能性を開花できるよう手を講じていきます。教職員が専門性を高めつつ、専門家と協力しながら、子供たちを全力で支援していきます。

(2) 豊かな心と健やかな体を育成します。

一人一人がその能力と可能性を開花させるためには、豊かな人間性や社会性を身につけることが必要不可欠です。つまり、人には優しく親切に、自分がやられて嫌なことは人にはけつしてはいけません。

(3) 質の高い学校教育を支える環境を充実し、教職員の資質・能力の向上を図ります。

■教員のICT活用指導力の向上

→教育DXを活用した授業・業務の改善

教育DXとは、教育分野におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)のことです。学習モデルの構造等が質的に変革し、新たな価値が創出されます。DXとは、デジタルと変革を意味するトランスフォーメーションにより作られた造語です。様々なモノやサービスがデジタル化により便利になったり、効率化されたりし、その結果デジタル技術が社会に浸透することで、それまでには実現できなかつた新たなサービスや価値が生まれる社会やサービスの変革を意味します。

(4) 家庭・地域の教育力を向上し、相互に支え合うための絆づくりを進めます。

教職員、保護者、地域の人々が手を取り合い、一つとなって町民全体で子供を育てることで、家族の絆や地域の絆が深められ、学校の教育力も高まります。そこで、学校応援団をはじめ、家庭や地域と連携した教育活動を一層充実します。

■コミュニティ・スクールを基盤とした小・中連携教育の充実

→コミュニティ・スクールを基盤とした「地域とともにある学校」の実現

育てたい子供像、目指すべき教育ビジョンを保護者や地域と共有し、目標の実現に向けてともに協働します。学校の組織運営の改善につながるとともに、家庭・地域の連携・協働が推進されます。

(5) 生涯学習とスポーツを推進します。

■地域クラブ活動運営体制の整備・充実（追加）

生涯にわたる多様な学びは、人生を豊かにします。地域における様々な場で、生涯にわたって学習できる環境を整備するとともに、学びの成果を生かせるように支援していきます。

（参考：埼玉県教育行政重点施策）